

目 次

I. 総括研究報告	
放射線診療の発展に対応する放射線防護の基準策定のための研究	1
細野 眞	
II. 分担研究報告	
1-1. アスタチン標識 PSMA リガンド (^{211}At]PSMA-5) の医師主導治験での適正使用に関する検討	25
細野 眞	
1-2. ルテチウム-177 標識 GRPR 特異的リガンド (Lu-177-NeoB) の治験適正使用に関する検討	57
細野 眞	
2. 放射線管理での情報技術の活用のあり方に関する研究	91
山口 一郎	
3-1. RALS室CTの単独使用運用手順書案の整備	145
3-2. 規則第27条第3項及び規則第28条第2項に規定する12月20日までに翌年において使用を予定する放射性同位元素の数量の届出の必要性について	150
高橋 健夫	
4. 放射線診断・IVRにおける放射線防護の基準策定	169
赤羽 正章	
5. 放射線診療の国際基準とのハーモナイゼーションに関する研究	174
奥山 智緒	
6. アクチニウム225 (^{225}Ac) およびイットリウム90 (^{90}Y) 標識抗ホドプラニン抗体放射免疫療法：悪性中皮腫等に対する新規核医学治療における安全管理に関する研究（退出基準案の作成）およびアクチニウム225 (^{225}Ac) 標識薬剤におけるトレーラーハウス型RI治療施設の医学利用に関する研究	217
東 達也	
7-1. 放射線診療従事者等に対する研修プログラムの作成	228
7-2. 医療被ばく管理の実態の把握	245
松原 孝祐	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	293